

DV被害、一人で悩まないで

DV(ドメスティック・バイオレンス)は犯罪となる行為を含んでおり、決して許されるものではありません。勇気を出して相談してください。
 岡男女共同参画課(☎504-2108、☎504-2609)

暴力は、する方が悪い

家庭内での暴力は、被害者が一人で抱え込むケースが多くみられます。「私が悪いのだ」などと考え、耐えている被害者もいます。

ためらわずに、まずは相談を

外から見えない家庭の中で、被害者一人で解決するのは困難です。「助けてくれる人は誰もいない」などと思ってしまうかもしれません。しかし、そんなことはありません。ためらわずに相談してください。

本当は優しい人
 子どものために我慢しよう
 私が悪いのだ

今度こそ暴力が止まるのでは
 どこに逃げても捜し出されるだろう
 助けてくれる人は誰もいない

DVについて詳しくは、市ホームページをご覧ください

市HP
 ページ番号 10242

DVに関する相談窓口

●相談したいことがあるときは

相談窓口	電話番号	相談日時など
市配偶者暴力相談支援センター	①☎504-2412 (☎504-2835) ②☎252-5578	①月～金曜日の10:00～17:00 ②土・日曜日、祝・休日、8月6日の10:00～17:00
県西部子ども家庭センター(南区宇品東四丁目1-26)	③☎254-0391 ④☎254-0399 (夜間・休日)	③月～金曜日の8:30～17:00 ④夜間…月～金曜日の17:00～20:00 休日…土・日曜日、祝・休日の10:00～17:00

※いずれも年末年始は休み。①③と、④の夜間は祝・休日も休み。①は8月6日も休み

●暴力により身の危険を感じた場合は、110番通報か最寄りの警察署へ

相談窓口	電話番号	相談窓口	電話番号	相談窓口	電話番号
広島中央署	☎224-0110	広島東署	☎506-0110	広島南署	☎255-0110
広島西署	☎279-0110	安佐南署	☎874-0110	安佐北署	☎812-0110
佐伯署	☎922-0110	海田署	☎820-0110	県警察本部	☎228-0110

※いずれも24時間対応。緊急時は110番

●リーフレットは各区役所で。外国語版(7言語)もあります

11/12(土)～25(金)は「女性に対する暴力をなくす運動」期間

●パープル・ライトアップ 次の場所でライトアップが行われます
 【本通商店街】回11月12日(土)・13日(日)の日没後～22:00
 【エールエールA館】回11月24日(木)・25日(金)の日没後～22:00
 その他、街頭キャンペーンなど

通報で救われる子どもがいます

児童虐待の早期発見が子どもの心と命を守ることにつながります。
 岡児童相談所(☎263-0694、☎263-0705)



子どもの今を、未来を守ろう

市児童相談所が受けた、昨年度の児童虐待の相談・通告件数は2,467件でした。

重大な事件が後を絶たず、件数は増加するなど、児童虐待は依然として深刻な社会問題となっています。一方で、通報で救われる子どもも増えています。

児童虐待かもと思ったらすぐにお電話ください(通話料無料) あなたの一本の電話で救われる子どもがいます

電話で **いちはやく 189** 番へ 全国共通。近くの児童相談所につながります。携帯電話、スマートフォンからはコールセンターのオペレーターがつなぎます。

悩みを一人で抱え込まず、ささいなことでも相談を!

児童虐待を防ぐには、子どもと関わる人の抱えているストレスを軽減することが大事です。子育て中の人は、ささいな悩みでもご相談ください。また、周りの人たちが子育て中の親子を優しく見守ったり、話を聞いてあげたりしてください。児童虐待の問題は、近所の人や知人、こども家庭相談コーナー、学校、児童相談所、警察など地域全体でのサポートが大切です。

子育てに関する相談窓口

相談窓口	電話番号
児童相談所(東区光町二丁目15-55)	☎263-0694

相談窓口	区	電話番号	区	電話番号
こども家庭相談コーナー(区地域支えあい課内)	中区	☎504-2739	安佐南区	☎831-5017
	東区	☎568-7794	安佐北区	☎819-0639
	南区	☎250-4160	安芸区	☎821-2827
	西区	☎294-6519	佐伯区	☎943-9773

【相談日時】月～金曜日の8:30～17:15。祝・休日、年末年始、8月6日は除く
 ※虐待に関する通報・相談は、児童相談所で夜間・休日でも電話で24時間受け付けています

子どもを健やかに育てるために - 愛の鞭ゼロ作戦 -

しつけと称して、たたいたり怒鳴ったりすることは、子どもの成長の助けにならないばかりか、悪影響を与えてしまう可能性があります。爆発寸前のイライラは深呼吸などでクールダウンする。育児の負担を一人で抱え込まずSOSを出すなどを心掛け、体罰や暴言による「愛の鞭」を捨てましょう。



地震と津波に備えましょう

地震が発生したときに命を守れるよう、日頃から備えましょう。押し寄せる津波から命を守るためには逃げるしかありません。地震や津波発生時の避難場所を、あらかじめ確保しましょう。
 岡災害予防課(☎504-2664、☎504-2802)

地震が起きたら…

命を守る行動を

- テーブルなどの下に身を伏せる
- 揺れが収まってから火の始末をする
- 火が出たら素早く消火する
- 室内のガラスの破片に気を付ける
- ドアを開けて出口を確保する
- 慌てて外に飛び出さない
- 門や塀のそばには近寄らない
- 隣近所で互いに声を掛け合う
- テレビやラジオ、スマートフォンで情報を収集する

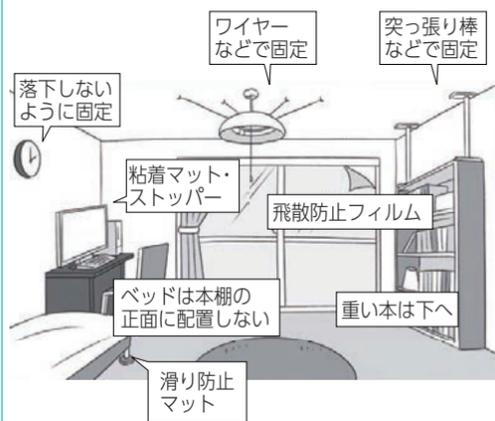
津波から避難する場所は「より遠く、より高く」



急いで高台や津波に対応した指定緊急避難場所へ。避難場所は津波ハザードマップを確認を。

日頃から室内を安全な空間に!

家の中の地震対策。次のことに気を付けましょう



- 高い場所に重い荷物を置かない
- 寝室になるべく家具を置かない
- 避難経路を確保する(部屋の出入り口や玄関に倒れやすい家具を置かない)
- 倒れやすい家具は、粘着マットやストッパーで固定する
- 家具の落下・移動を防止する
- 飛散防止フィルムを貼ってガラスの飛散を防止する

8月20日に開催した「広島市防災セミナー」をYouTubeで配信しています。テーマは「みんなで防災! 広島家族」
 支援や配慮が必要な人の避難について考えることができる内容になっています。ぜひご覧ください。

市HP
 ページ番号 286749